第6回心を整える

態度を選ぶ

心を整えるために「態度」を選ぶ

どういうことでしょうか

有名なのは「笑顔の法則」ですね 「辛い時でも笑顔を作ると気分が切り替わる」

> アニメ「ワンピース」では サウロ中将がニコ・ロビンに 説明していましたね

しかし急に笑顔を作っても 周りの人に訝しがられるだけですよね

だから普段からの訓練が必要です 「笑顔がすばらしい」 といって思い出すのは「なでしこジャパン」

彼女達はピンチの時でも笑顔でした

「普段から笑顔を作って高いパフォーマンスを 安定させる癖がついていた」のです

笑顔と同じく態度にはいろいろあります

これらは僕たちの『気分』を決める 大きな要因になっています

【座り方】【立ち方】

武道の達人は言います

強い人は「座り方」「立ち方」 を見ただけでわかる、と

「座り方」「立ち方」 その佇まいに「心の安定・強さ」 を見ることができるからです

ひとつひとつの所作にその人の心が現れます

グダっとしていればグダっとした心になります ピシっとしていればピシっとした心になります

雑な性格、雑な仕事をする人はグダグダ 几帳面な性格、綺麗な仕事をする人はピシっと

> 態度が心を作り、心が行動を生み、 行動が結果を生むのです

【表情】

辛い時や苦しい時 つい顔が引きつってしまいます

わかります、が それでは雰囲気に飲まれてしまいます

苦境の沼にハマって抜け出せなくなります

だからこそ、です

怒られたら顔が引きつる 嫌な事があったら顔をしかめる 辛い出来事があったら暗い顔になる

そのタイミングでロ角を「クッ」と 上げてみましょう

気分が変わる瞬間を体感してみてください

(例)きゃむの場合

妻に怒られ説教される 長い説教に心はイライラ、負の感情

その時に「クッ」と口角を上げるすると気分が一瞬切り替わる

そこを切り口にして 「じゃあどうすればいいか」 を冷静に話し合ったのです

「わかってるよ!」 「そもそも気味だって!」 「僕のことをわかってないのはそっちだ!」 感情的な言葉を出さずに 冷静に話し合うことができる

この価値、わかりますかね?

感情的な言葉は時に 人生を悪い方向へ向かわせる 可能性があるのです

【言葉】

自分の言葉を一番近くで 聞いているのは自分

そして人の心の状態は「入ってくる言葉」

で決まってきます

プラス感情の言葉を使えば心は温かくなるマイナス感情の言葉を使えば心は冷たくなる

相手の言葉は制御できません 嫌な事を言われる 仕方ない

しかし自分の言葉は全て自分次第ですまずはプラス感情の言葉を 寝る前と朝起きた時 布団の中で 100 回唱えてみましょう

【呼吸】

呼吸が早ければ心は焦ります呼吸が深ければ心は落ち着きます

深呼吸

まず息を吐ききるそこから息を吹う4秒息を止きる。

通勤電車の中でもできます

目を瞑って深呼吸、呼吸に意識を集中

15分間繰り返してみてください 心の状態に変化があるはずです

これを【瞑想】といいます

近年のアメリカの成功者達の 実に8割が大切にしている習慣です

まとめ

心の状態は「表情」「言葉」「態度」 に大きく影響を受ける

- ・口角を上げる
- ・プラス感情の言葉を唱える
- ・座り方を鍛える
- ・ 立ち方を整える
- ・瞑想する

【第6回心を整える】今日のワーク

• 瞑想を毎日1回実施してください

瞑想は心を落ち着けることのできる習慣です 通勤電車や休憩中でもできます 自分の心が整う感覚を是非とも身につけてください!

きゃむの公式ラインへのアウトプットも待ってます!